

# 令和4年度 立正大学史学会 秋季研究報告会プログラム

(史学専攻 修士論文中間報告会)

\*日時 令和4年10月16日(日) 10時00分～16時30分

\*会場 4号館1階 412教室 (※オンライン開催なし)

\*日程

## 【午前の部】

①10:00～10:35

「近世イギリスにおける私掠行為」

仲井間 万莉 氏

(西洋史専攻 主査：大野 教授／副査：森田 准教授)

②10:35～11:10

「冷戦期ポーランドの前衛芸術」

小川 梨里香 氏

(西洋史専攻 主査：大野 教授／副査：森田 准教授)

③11:10～11:45

「埼玉県下における民権結社」

中村 岳 氏

(日本史専攻 主査：真辺 准教授／副査：石山 教授)

④11:45～12:20

「中世大土地所有における御厨の再考察」

小宮山 竜馬 氏

(日本史専攻 主査：佐多 教授／副査：石山 教授)

〈休憩〉 12:20～13:20

【午後の部】

⑤ 13:20～13:55

「近世後期における江戸の舂米商の展開」

小松 和史 氏

(日本史専攻 主査：石山 教授／副査：真辺 准教授)

⑥ 13:55～14:30

「修養団の思想と活動」

河田 哲 氏

(日本史専攻 主査：真辺 准教授／副査：石山 教授)

⑦ 14:30～15:05

「木製人形祭祀の様相—北陸地方の遺跡を中心に—」

角田 龍海 氏

(考古学専攻 主査：時枝 教授／副査：佐多 教授)

〈休憩〉 15:05～15:20

⑧ 15:20～15:55

「滑石製石鍋の一考察—流通と消費の観点から—」

齋藤 春太郎 氏

(考古学専攻 主査：時枝 教授／副査：佐多 教授)

⑨ 15:55～16:30

「文化財保護制度の変遷と文化財活用の課題」

稲垣 圭祐 氏

(日本史専攻 主査：時枝 教授／副査：石山 教授)